

公益社団法人東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校
廃校予定のお知らせ

この度、公益社団法人東京都歯科医師会は、令和2年3月5日開催の第201回臨時代議員会において、附属歯科衛生士専門学校については、最終学年の卒業が令和3年3月の予定であるが、在籍学生が全てなくなったことを条件として、その段階で廃校とすることを決定いたしました。

既に令和元年度(平成31年度)以降、本校は、建物・設備の老朽化、18歳人口の減少、四年制大学志向がこれまでも増して強まっていることなどに鑑み、学生募集を停止しておりました(平成30年8月30日開催、第197回臨時代議員会可決事項)。本会では先駆的に歯科衛生士の養成を行ってきたところではありますが、都内歯科衛生士養成所が増えた上、定員を満たしていない施設が多数ある現状においては、公益法人としての当初の役割は果たしたのではないかと考え、また今後の本会の財務状況も鑑み、止むを得ず廃校とする結論に至った次第です。

なお、在籍する全学生に対しましては、卒業に至るまで現在の教育環境を継続的に維持するとともに、歯科衛生士国家資格の取得および就職支援等もこれまで同様に実施いたします。

これまで本校にご理解、ご支援を賜りました皆様には、心より御礼申し上げますとともに、今回の決定につきまして、何卒ご理解を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

令和2年3月19日

公益社団法人東京都歯科医師会会長
附属歯科衛生士専門学校学校長
山崎 一 男